

ひびき

上杉 圭司氏

(ウエスギ社長)

総合リサイクル企業、ウエスギ(本社)三重県四日市市天力須賀新町1-32)は、上杉圭司社長の新体制が発足してからもうすぐ1年を迎



り、「ここ数年で業容が拡大したため、社長就任当初か

える。上杉社長は就任からこれまでを振

オンリーワンめざす

ら「チェンジ・ウエスギ」をスローガンに社内改革に取り組んできた。従来のトップダウン型からボトムアップ型に移行し、家族経営から普通の企業への脱皮を

動につなげていけるからだ。

新規事業としてスタートした遺品整理事業「メモリーサポート」については「地元の団体などから引き合いもあり、頼り重ねが信用・信頼となっていく」と強調する。

めざしていきたい」と語る。同社では社内コミュニケーションを最

重要視し「毎日、会議を欠かさない」。社内での意思疎通を円滑に行うことで問題が明確化し、次の行

軌道に乗りつつある」と手応えを語る。産業廃棄物業界は競争が激化しており、一瞬の油断が命取りになる。そのためユーザーの要望に

めざす1年を迎

められる。1件でも多くのお客様のもとに足を運び、耳を傾け何かニーズがあればクイック・レスポンスしていく。この積み重ねが信用・信頼となっていく」と強調する。

(服)

三重量産廃棄物業界のリーディングカンパニーとして行政からの注目も日増しに高まっている。「オンリーワン」企業になるつもりはない。地域の人から頼られる「オンリーワン」企業をめざしていきたい」と笑顔を見せる。